

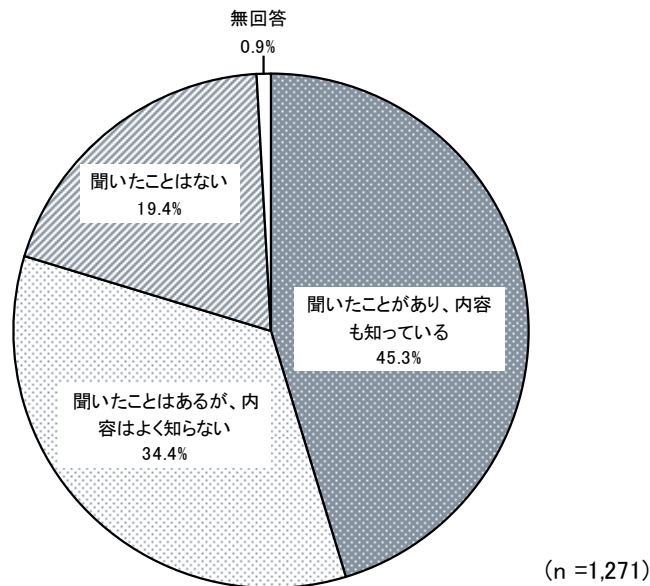
## 11 ケアラーについて

### (1) ケアラーという言葉の認知度

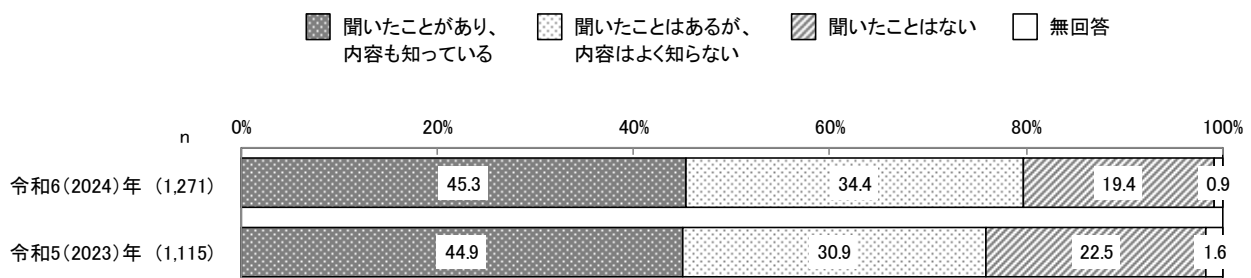
問26 あなたは、「ケアラー」（18歳未満のヤングケアラーを含む。）（※）という言葉を知っているかどうか。次の中から1つ選んでください。 [n=1,271]

※ 栃木県では、全てのケアラーが個人として尊重され、社会から孤立することなく、安心して生活することができる地域社会の実現に向けて、令和5年4月に栃木県ケアラー支援条例を施行しました。この条例において、「ケアラー」とは、「高齢、障害、疾病等の理由により援助を必要とする家族、身近な人その他の者に対し、無償で介護、看護、日常生活上の世話その他の援助を提供する」方と定義しており、「ヤングケアラー」とは、このうち18歳未満の方をいいます。

1 聞いたことがあります、内容も知っている	45.3%
2 聞いたことはあるが、内容はよく知らない	34.4%
3 聞いたことはない	19.4%
(無回答)	0.9%

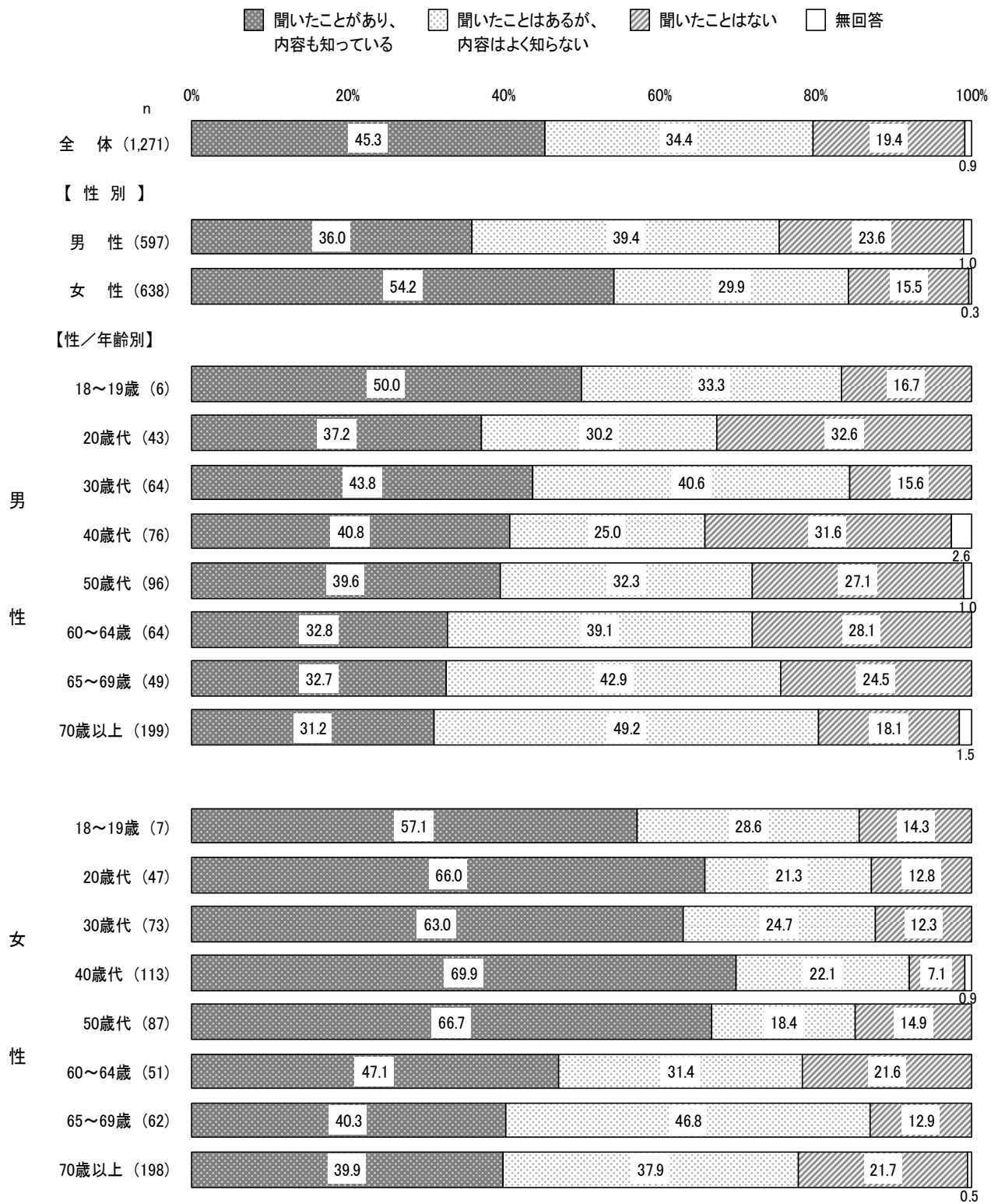


全体で見ると、「聞いたことがあります、内容も知っている」（45.3%）が4割半ば、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」（34.4%）が3割半ば、「聞いたことはない」（19.4%）が約2割となっている。



前回（令和5（2023）年）の調査結果と比較すると、「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」では3.5ポイント増加している。

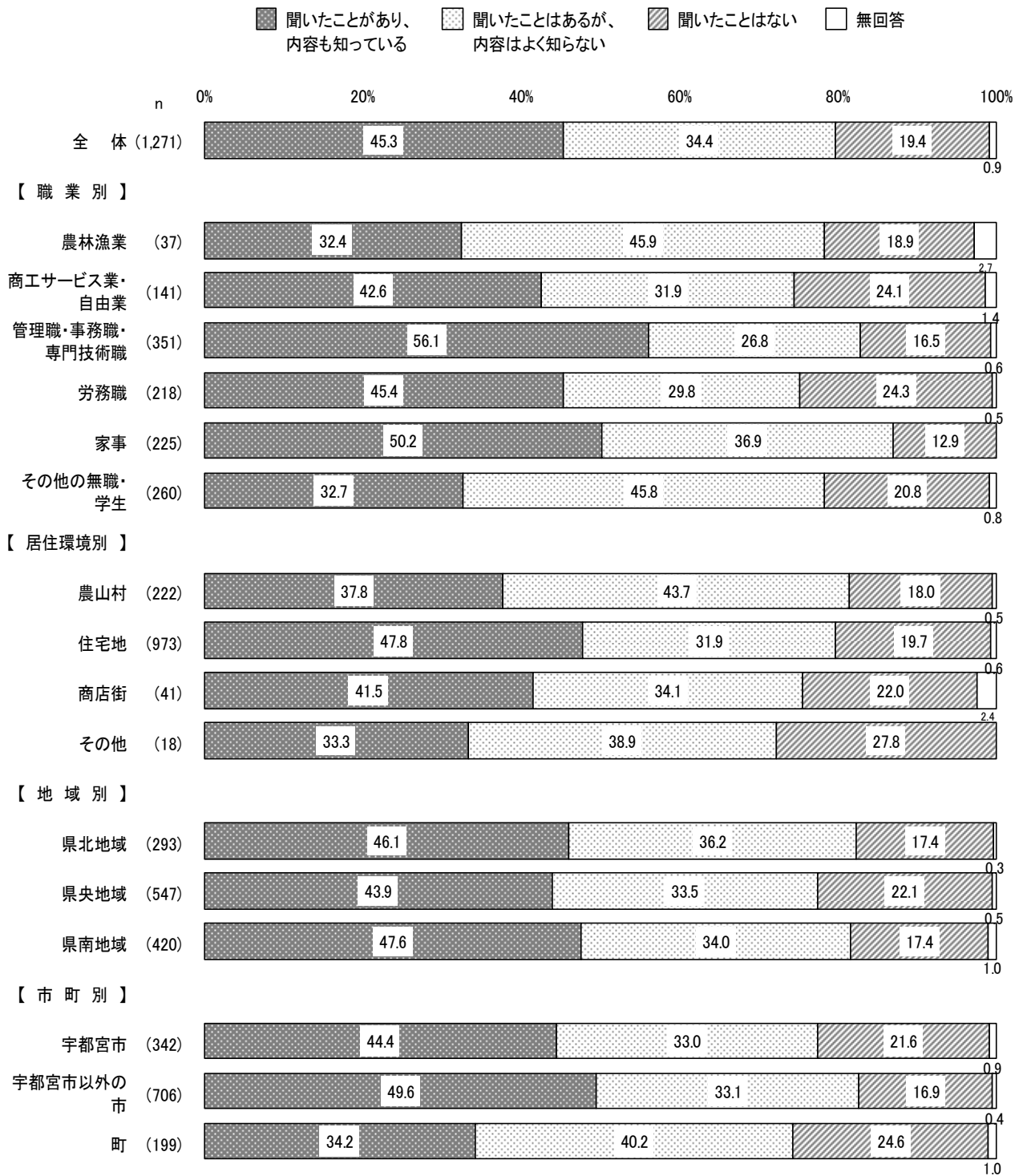
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈女性〉54.2%が、〈男性〉36.0%より18.2ポイント高くなっている。一方、「聞いたことはない」では〈男性〉23.6%が、〈女性〉15.5%より8.1ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈女性40歳代〉69.9%が最も高く、〈男性70歳以上〉31.2%が最も低くなっている。一方、「聞いたことはない」では〈男性20歳代〉32.6%が最も高く、〈女性40歳代〉7.1%が最も低くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈管理職・事務職・専門技術職〉56.1%が最も高く、〈農林漁業〉と〈その他の無職・学生〉がともに約32%で低くなっている。

居住環境別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈住宅地〉47.8%が最も高く、〈その他〉33.3%が最も低くなっている。

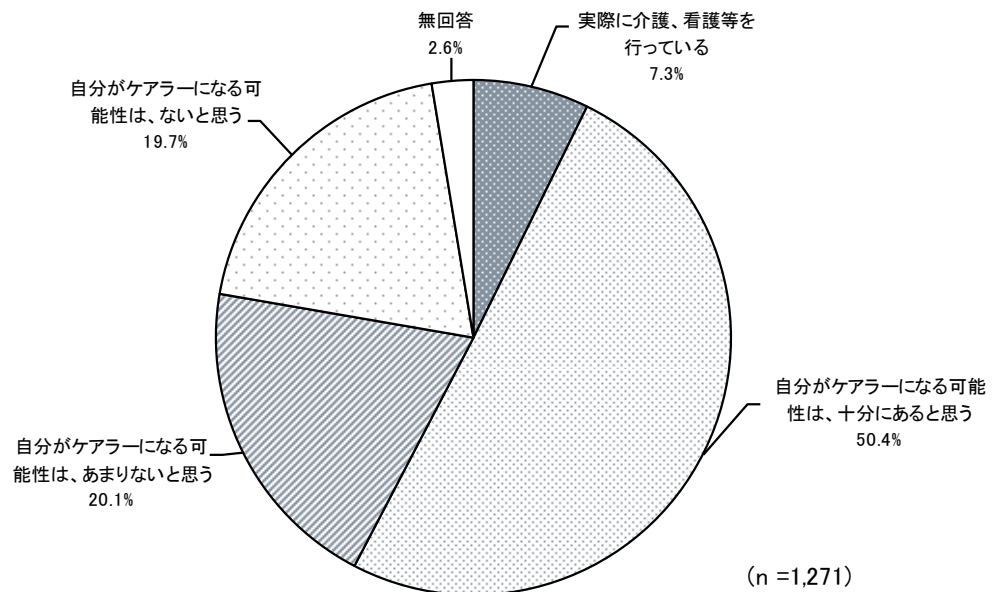
地域別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」ではすべての分類で4割台となっている。

市町別でみると、「聞いたことがあり、内容も知っている」では〈宇都宮市以外の市〉49.6%が最も高く、〈町〉34.2%が最も低くなっている。

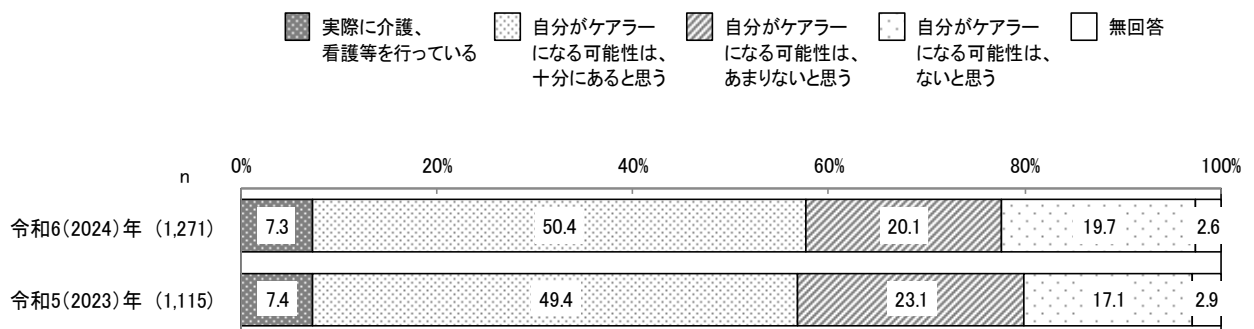
## (2) ケアラー当事者になる可能性

問27 今後、あなたがケアラー当事者となる可能性について、どのようにお考えですか。あなたの考えに最も近いものを、次の中から1つ選んでください。 [n=1,271]

1	実際に介護、看護等を行っている	7.3%
2	自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う	50.4%
3	自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う	20.1%
4	自分がケアラーになる可能性は、ないと思う	19.7%
	(無回答)	2.6%

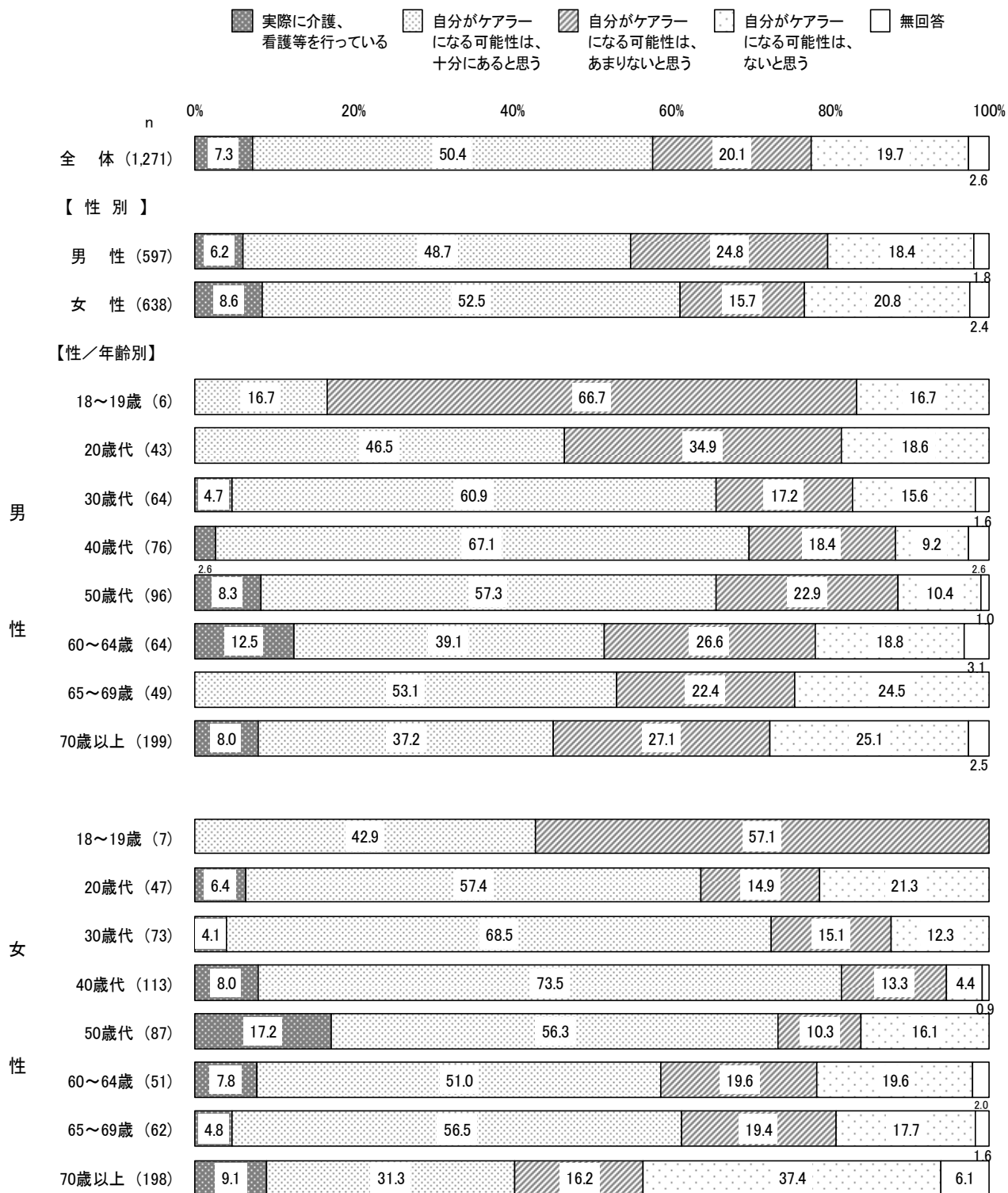


全体で見ると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」(50.4%)が約5割、「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」(20.1%)と「自分がケアラーになる可能性は、ないと思う」(19.7%)がともに約2割、「実際に介護、看護等を行っている」(7.3%)が1割未満となっている。



前回(令和5(2023)年)の調査結果と比較すると、「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」では3.0ポイント減少している。

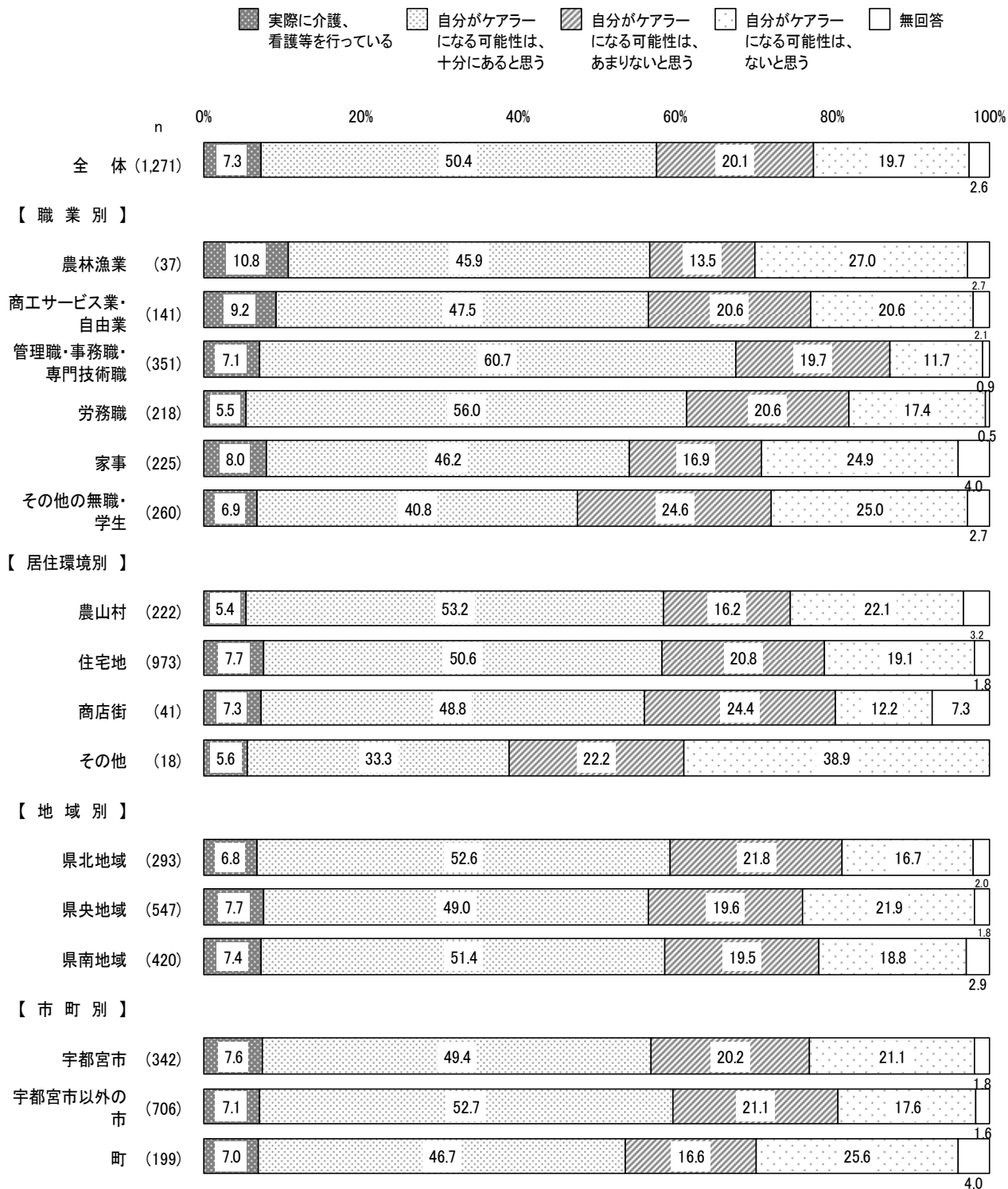
[性別・性／年齢別]



性別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、あまりないと思う」では〈男性〉24.8%が、〈女性〉15.7%より9.1ポイント高く、最も差が大きい項目となっている。

性／年齢別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈女性40歳代〉73.5%が唯一7割を超えて最も高く、〈女性70歳以上〉31.3%が低くなっている。

[職業別・居住環境別・地域別・市町別]



職業別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈管理職・事務職・専門技術職〉60.7%が最も高く、〈その他の無職・学生〉40.8%が最も低くなっている。

居住環境別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈農山村〉53.2%が最も高く、〈その他〉33.3%が最も低くなっている。

地域別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈県北地域〉52.6%が最も高く、〈県央地域〉49.0%が最も低くなっている。

市町別でみると、「自分がケアラーになる可能性は、十分にあると思う」では〈宇都宮市以外の市〉52.7%が最も高く、〈町〉46.7%が最も低くなっている。